

× 整理番号	
× 審査結果	
× 受理日	年 月 日
× 許可番号	

火薬類消費許可申請書

年 月 日

浜松市消防長 様

(代表者) 氏 名

名 称	
事務所所在地 (電話)	
職 業	
(代表者)住所氏名(年齢)	
火薬類の種類及び数量	
目 的	
場 所	
日 時 (期 間)	
危 険 予 防 の 方 法	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 ×印の欄は、記載しないこと。

煙火消費計画書

大会の名称又は消費の目的											
消費の方法	月日	煙火の種類 時間									
		時 分から 時 分まで									
		時 分から 時 分まで									
		時 分から 時 分まで									
		時 分から 時 分まで									
	合	計									
	予備日										
	煙火置場の 位置構造等										
製造業者の氏名又は名称											
煙火を取り扱う必要のある者の氏名	区分	氏名	保安責任者免状等の 番号	区分	氏名	保安責任者免状等の 番号					
	責任者			その他の取扱者							
	その他の取扱者										
消費場所付近の見取図		別紙のとおり									
その他											

…火薬類の種類及び数量

打揚煙火	号数											計
	ぼか物	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
	割物	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
	合計	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個

仕掛煙火の種類	仕掛の名称	内 容	数 量	条 件 等

手筒煙火	1本の装薬量	数 量	条 件 等

- 備考1 仕掛の名称は、小仕掛、スターメイン、小スターメイン、水中金魚等を記載すること。
- 2 内容は、枠仕掛、綱仕掛、車仕掛等とし、裏打ちのある場合はその号数を記載すること。
- 3 条件等は、火薬及び爆薬の薬量、手筒煙火にあっては直立点火又は直立点火以外の別を記載すること。

危険予防の方法

1 打揚筒の設置場所に携行する収納容器は次のものを用いる。

- (1) 木箱 (2) 段ボール箱 (3) その他 ()

2 消費場所の危険区域内への立入禁止措置に関し次の措置を講ずる。

3 消火器具等は、次のものを準備する。

- (1) 消火用バケツ 個 (2) 消火器 本 (3) その他 ()

4 見張等は、次の人員により行う。

- (1) 煙火置場の見張人 名
(2) 警戒人 名
(3) 消火人 名

5 消費場所から保安物件に対して、別紙による保安距離を確保する。

6 上記のほか、火薬類取締法その他関係する法令の規定を遵守する。

7 その他

煙火消費場所の使用確認書

(代表者) 氏 名

煙火の消費に関し、下記の場所の使用について所有者又は管理者の同意を得ています。

記

1 消費場所

2 消費の目的

3 消費の期間

4 消費場所の所有者又は管理者

住 所

氏 名